

## 概要報告書（追加募集）

事業種別	県域安全事業
団体名	性暴力救援センター・東京（SARC 東京）
事業名	性暴力被害者に対する 24 時間ホットラインを担う支援員の資質向上

性暴力救援センター・東京は 2012 年 6 月に活動を開始しました。24 時間ホットラインを窓口にして、性暴力被害直後の女性と子どもへの急性期対応とその後の中長期対応を含む総合的支援を行っています。その活動を担っているのがボランティア支援員（アドボケイター）です。支援員はホットラインに寄せられる相談内容を丁寧に聞き取り、必要であれば面接相談を行い、産婦人科医療や弁護士相談、あるいは精神科医師の診察やカウンセリング等に橋渡しをします。また被害者に付き添って、警察や検察庁に出向くこともあります。

今回は支援員の資質向上を目標に事業を展開しました。支援員は人権意識を強く持ち、被害についての理解や支援の流れを熟知している必要があります。研修会では、性暴力被害の実態と対応、警察や検察の具体的捜査等を学び、その知見をもとに支援員相互による話し合いの場を持ちました。また心身回復のための心理的援助について、専門家の助言をもらうことができました。この事業で得た成果を土台に、各地に拡がりつつある性暴力救援センターとの連携を行いながら、活動の継続と発展をはかっていきたいと考えています。



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。